

5月22日(月)

## 神様は十分である

聖書朗読 ルカ 22:35~38

そこで言われた。「しかし、今は財布のある者は財布を持ち、同じく袋を持ち、剣のない者は着物を売って剣を買いなさい。 ルカ 22:36

イエスの周りにいた者たちが剣とこん棒を持って来ると、イエス様は弟子たちに、武器を持つ必要性を話し始めました。弟子たちは、上着を売って、剣を買うように言われました。当時、上着は人の最も大切な物として取り扱われていました。律法によって、申命記には、日没のころには、その担保(上着)を必ず返さなければならない(申命記24:13)と書かれていました。上着は、その人にとって身体を寒さから守る唯一のものだからです。しかし、イエス様は、ルカの福音書で、剣を買うように仰っています。なぜでしょうか。

ペテロは剣を持ち歩いていました。ペテロがマルコスの耳を切り落とした時、自分の剣の腕前を証明しました。しかし、イエス様はそれを咎められました。「剣をもとに収めなさい。剣を取る者はみな剣で滅びます。」(マタイ26:52)。あなたは、ペテロがイエス様に対して言ったであろうことばが頭に浮かびますか。「イエス様、あなたは、剣を買いなさいと仰ったではありませんか？」なぜでしょうか。

この聖書解釈は非常に難しいところです。イエス様が御父のところにお帰りになられたら、時と場合によって、弟子たちは、剣によって自分たちを守られなければなりません。では、弟子たちは、たった二つの剣だけ持つことで大丈夫なのでしょう。しかし、イエス様は、「それでよい。」と仰いました。なぜなら、イエス様が神様のもとにお帰りになると、神様が弟子たちの剣となって下さいます。しかし、今日、神様は私たちの岩であり、剣であり、あなたの盾であるとお約束して下さいます。そのお方を信じて参りましょう。

讃美歌 主はすばらしい

祈り 天にいらっしゃるお父様、あなたは私たちの岩であり、救い主であられます。

私たちは、あなたが私たちの前に進んで下さってくださることに信頼し

ます。イエス様のお名前を通して祈ります。アーメン。

オクラホマ州 ベサニー  
ビル・アドコックス  
(翻訳 野口恵美子)

## 今日の日

2023年5月22日~5月28日

翻訳 浦部 言

編集 野口 恵美子

この冊子の聖句は、新改訳聖書第三版を使用しています。

御茶の水キリストの教会

5月23日(火)

## 不信仰な私をお助けください

聖書朗読 ヨハネ 6:60~71

するとすぐに、その子の父は叫んで言った。「信じます。不信仰な私をお助けください。」

マルコ 9:24

ヨハネ6章の冒頭では、大ぜいの人がイエス様がなされたしるしを見て群れとなつてついてきている様子が描かれています。しかし、この大ぜいの人たちはイエス様にずっと従ったわけではありませんでした。6章の後半では、ユダヤ人たちがイエス様が救い主だということについて揉めていました。イエス様に付き従ってきた弟子たちの中でも、イエス様の言葉を理解することができず離れていくものが多くいました。イエス様は、残った十二弟子に「まさか、あなた方も離れたと思うのではないでしょう」と尋ねました。ペテロは「主よ。私たちがだれのところに行きましょう。私たちは、あなたが神の聖者であることを知っています」と答えました。

イエス様に従うことは、イエス様のすぐそばを歩いていた者たちにとっても簡単なことではありませんでした。イエス様は私たちが疑うことがあることも理解されています。信仰の友の交わりに属することこそが、そのような疑いを無くし、イエス様との絆を強めるために最も良い方法なのです。弟子たちも互いに助け合いながら、信仰を保ち歩んでいました。互いに励まし合うクリスチャンと共にいることは素晴らしいことなのです。

讃美歌 198

祈り 主よ、私たちの信仰を強めるために御霊をください。私たちは信じます。私たちが疑うときどうかお助けください。イエス様の御名を通してお祈りします。アーメン

デイブ・ブランド  
テネシー州 サマービル

5月24日(水)

## 謙遜なしもべ

聖書朗読 ヨハネ 13:1~17

その主人は彼に言った。「よくやった。良い忠実なしもべだ。あなたは、わずかな物に忠実だったから、私はあなたにたくさんの物を任せよう。」

マタイ 25:23

「彼は彼女のそばで立ち止まり、渡りたければお手伝いしますよと声をかけた」。これはメアリー・D・ブラインの「誰かの母親」という詩の一部です。この詩の一文こそが、わたしが今日目撃した出来事を表現しています。礼拝の後で、あるクリスチャンの青年が高齢の女性の手を取り、車まで付き添っていたのです。距離がとてもあったわけではないのですが、彼の行動は目を惹きました。わたしは神様に従う者の行いを目撃したのです。

誰かが進んで、助けを必要としている人に手を差し出す様子は、私たちに笑顔にします。人が誰かのために動いている様子を見ると私たちの信仰は励まされます。神様は、あのクリスチャン青年を通して働かされていたのです。

誰かの母親かもしれない彼女は助けを必要としていました。彼女の足取りはおぼつかなく、杖をついて歩いていました。このしもべは、自分が行っていたことを止めて、彼女に手を差し出しました。彼の行動は、神様をそして、その女性に敬意を示すものでした。

イエス様は私たちに手本を見せてくださいました。それは、よく見て、進んで動く、謙遜なしもべとなることです。「あなたがたがこれらのことを知っているなら、それを行うとき、あなたがたは祝福されるのです。」

讃美歌 374

祈り 聖なる父よ、私たちの目を開いて、周りの人に仕える機会を見つけれられるようにしてください。あなたの謙遜で、従順で、忠実なしもべとなることができるよう助けてください。イエス様の御名を通して、お祈りいたします。アーメン。

キャロル・ローデス  
コロラド州 プエブロ

5月25日(木)

## 神様に栄光を帰す愛

聖書朗読 ヨハネ 13:30~35

愛は寛容であり、愛は親切です。また人をねたみません。愛は自慢せず、高慢になりません。  
Iコリント 13:4

この一年ほどの間に、何人かになぜ教会から離れたのか聞く機会がありました。教会の人に関心を持ってもらえなくて残念だったこと、また、教会に行くことの意義が感じられなくなったなどの理由がありました。私は彼らのためになにかしたいと思いました。誰かに必要ないと思われたり、拒否されることは残念だし、落ち込みます。そんな時、私たちには何ができるのでしょうか。たとえどんな状況に陥っても、私たちは変わらず愛することができます。

最後の晩餐においてイエス様は弟子たちに励ましの言葉を与えられました。イエス様は弟子たちに、神様がイエス様を通して栄光をお受けになったこと、そして同様に弟子たちが互いに愛し合うことで神様に栄光をかえすことができることをお話になりました。端的ではありますが深い意味がある箇所です。私たちは互いに愛し合うことで神様に栄光を帰すことができます。教会のメンバーであろうと、家族であろうと、相手が私たちを避けたとしても愛を示すことができます。キリストに倣った愛は必ず届くのです。

私の母は、近所の方に避けられても愛を示し続けました。何年もかかりましたが、彼女の行動が実り、のちに二人は友達となり近所の方は洗礼を受けるに至りました。愛を示すことは神様に栄光を帰すことです。そしてそれは小さな行いではなく、私たちができる一番大切な行いなのです。

讃美歌 389

祈り 全能の神様、私たちがあなたをそして互いを愛することができるよう力づけてください。避けられても愛し続けることができますように。忍耐深く、親切に人に接することができますように。イエス様の御名を通して、お祈りいたします。アーメン。

ラニータ・ブラッドリー・ボイド  
ケンタッキー州 ニューポート

5月26日(金)

## 私たちの癒し主

聖書朗読 ヨハネ 14:15~21

私たちには、御父の前で弁護する方がいます。義なるイエス・キリストです。  
Iヨハネ 2:1

イエス様の別れの説教は私たちに大きな平安を与えます。本日の朗読箇所が最後の福音書の中で一番好きな章という方も多いのではないのでしょうか。イエス様は第一声に「あなたがたは心を騒がしてはなりません」と弟子たちを安心させました。そして、弟子たちに大切な教えとこれから起こることを説明され、平安を与えられました。イエス様こそ癒し主なのです。

イエス様は、弟子たちにもうひとりの助け主を与えてくださるよう神様にお願いすると言われました。真理の御霊、聖霊が彼らのもとに来て、永遠にともに住んでくださるのです！聖霊は平安を与え、常に共にあり、そして永遠の命のための備えをするために送られると説明されました。そしてイエス様はこの平安を弟子たちに与えられたように私たちにも与えてくださったのです。なんという贈り物でしょうか！私たちは、父と、父によって救い主として送られた御子への信仰により平安を与えられるのです。

神様を信じることに以外に悲しみの時に支えと、平安と、慰めを受ける方法はないのです。なぜならば、神様は私たちを愛し、最善をなしてくださるからです。神様は私たちのどんな敵よりも強く、どんな悪にも立ち向かえる手段と方法を用意してください。そして私たちが神様につながるためにはイエス様を信じる必要があるのです。

讃美歌 270

祈り 天の父なる神様、あなたの御名があがめられますように。私たちに癒し主を与えてくださりありがとうございます。あなたの愛と平和を日々覚えられますように。父と御子と御霊による平安を感謝します。イエス様の御名を通して、お祈りいたします。アーメン。

W・スコット・ウッドリー  
テネシー州 キングストン

5月27日(土)

## イエス様がすべて？

聖書朗読 ヨハネ 14:8~14

しかし、これらのことが書かれたのは、イエスが神の子キリストであることを、あなたがたが信じるため、また、あなたがたが信じて、イエスの御名によっていのちを得るためである。  
ヨハネ 20:31

士師記6章36節から40節においてギデオンは神の使いから、彼がイスラエルの民を敵の手から救うと伝えられました。しかし、彼は神様からのしるしを求めました。ヒゼキヤも預言者イザヤから神様が彼を癒すということを知った時同じようにしるしを求めました(Ⅱ列王記20:8)。トマスも他の弟子からイエス様がよみがえられたということを知っただけではそれを信じることはできませんでした。彼はイエス様の身体の傷痕を見るまでは信じられないと言いました(ヨハネ20:25)。

同じようにピリポもイエス様の言葉だけで信じることなく、「主よ。私たちに父を見せてください。そうすれば満足します。」としるしを求めました。(ヨハネ14:8)。しかし、そのしるしはすでにピリポに与えられていたのです。イエス様はピリポに神様の存在をご自身の命と教えと奇跡を通して見せられていたのです。

イエス様は私たちにも信仰を強く保つために必要なものをすべて与えられています。イエス様は「御子は神の栄光の輝き、また神の本質の完全な現れ」(ヘブル1:3)なのです。私たちには十字架で命を犠牲にすることを通して、父なる神様の愛を示してください。救い主が与えられているのです。私たちは確信を持って彼に信頼を寄せることができます。

讃美歌 66

祈り 神様、イエス様を通して私たちにあなたを現してください。ありがとうございます。私たちの信仰を強めてください。イエス様の御名を通して、お祈りします。アーメン。

ケビン・B・レイチェル  
テネシー州 ナッシュビル

5月28日(日)

## 神様に守られる

聖書朗読 ヨハネ 17:1~12

「わたしは決してあなたを離れず、また、あなたを捨てない。」

ヘブル 13:5

マーベル映画は世界中で愛されています。漫画の世界から飛び出してきた力強い、ヒーローたちが幾度となく世界を危機から救う様子が人々を魅了します。ストーリーが巧みに展開され繋がっていくため、次の作品が待ち遠しくなります。

イエス様が天に昇られる前、弟子達のことを心配されていました。イエス様は弟子達が惑わされることがないように励まされました。そして、助け主を与えることとかならず戻ることが約束されました。そのうえ、イエス様は神様に人々を守られるようお願いしていただきました。

この祈りはイエス様の直接の弟子達に向けたものでした。これは、弟子達が迫害、試練、死から守られるためのものではありませんでした。彼らが、これから受けるすべての困難の中でも信仰を失うことが無いよう願われたのです。神様が弟子達を守られたので彼らは世の支配者よりも力を持つことができたのです。

イエス様の祈りは、直接の弟子達だけに向けられたものではありません。弟子達の証を聞いて信じたすべての人たちのための祈りでもあるのです。私たちは、聖書から福音を受けました。私たちが信仰をもち、御言葉に応答するとき、私たちは神様の子どもとなるのです。敵はまだいますが、一番の守り手が私たちと共にいてくださいます。私たちの命には続きがあることを感謝します。

讃美歌 405

祈り 主よ、私たちが道に迷う時も恵みをお与えください。永遠の命の約束と癒し主を与えてくださりありがとうございます。あなたの愛に感謝して、イエス様の御名を通して、お祈りいたします。アーメン。

ミシェル・A・ブラウン  
アラバマ州 ハーベスト